

目のかゆみ・充血に

アイリスAGクール 〈目薬〉

第2類医薬品

◆アイリスAGクールは、目の炎症・充血を効果的にしずめます。さらに、爽快なさし心地で、目をスッキリさせます。



使用上の注意



相談すること



① 次の人は使用前に医師、薬剤師 又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (3) 次の症状のある人。
はげしい目の痛み
- (4) 次の診断を受けた人。
緑内障

② 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
目	充血、かゆみ、はれ

③ 次の場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師 又は登録販売者に相談してください

- (1) 目のかすみが改善されない場合。
- (2) 5～6日間使用しても症状がよくなる場合。

効 能

目のかゆみ、結膜充血、眼病予防(水泳のあと、ほこりや汗が目に入ったときなど)、眼瞼炎(まぶたのただれ)、目のかすみ(目やにの多いときなど)、紫外線その他の光線による眼炎(雪目など)、目のつかれ、ハードコンタクトレンズを装着しているときの不快感

こんな時に



花粉等による
目のかゆみや充血に



ほこりやゴミが目に入
った時の眼病予防に



ほこりやハウスダストに
よる目のかゆみや充血に

用法・用量

1日3～6回、1回2～3滴を点眼してください。

[注意]

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)過度に使用すると、異常なまぶしさを感じたり、かえって充血を招くことがあります。
- (3)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (4)容器の先をまぶた、まつ毛にふれさせないでください。また、混濁したものは使用しないでください。
- (5)ソフトコンタクトレンズを装着したまま使用しないでください。
- (6)点眼用にのみ使用してください。

成 分

成 分	分 量	はたらき
塩酸テトラヒドロソリン	0.05%	目の充血をおさえます。
イブシロン-アミノカプロン酸	1.0%	抗炎症作用により、目の炎症をおさえます。
グリチルリチン酸二カルcium	0.25%	
クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.03%	不快な目のかゆみをおさえます。
ピリドキシン塩酸塩(ビタミンB ₆)	0.1%	目に大切な栄養を与え、目のつかれをやわらげます。
タウリン	1.0%	
コンドロイチン硫酸エステルナトリウム	0.1%	角膜の乾燥を防いで、目を保護します。

添加物：L-メントール、dl-カンフル、ハッカ油、クロロブタノール、塩化ベンザルコニウム、クエン酸、ホウ酸、クエン酸Na、エデト酸Na、エタノール、ポリソルベート80

[注意]

本剤の点眼後、口中に甘みを感じることがありますが、これは有効成分のグリチルリチン酸二カルciumによるものですから、ご心配ありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)他の人と共用しないでください。
- (5)車のダッシュボード等高温下に放置しないでください。(容器の変形や薬液の品質が劣化することがあります)
- (6)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
なお、使用期限内であっても、開封後はなるべくはやく使用してください。(品質保持のため)
- (7)保存の状態によっては、成分の結晶が容器の先やキャップの内側につくことがあります。その場合は、清潔なガーゼなどで軽くふきとって使用してください。



目薬をさす時の注意と正しいさし方

注 意

- 容器の先がまぶたやまつ毛にふれると、目やにや雑菌等のため、薬液が汚染又は混濁することがありますので注意してください。

正しいさし方

- 手をよく洗い、目に直接指がふれないようにしてください。
- やや上を向いて指で下まぶたをさげ、まぶたの裏側にしずくを落としてください。



この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室
電話 03-3985-1800
受付時間 8:30～21:00(土、日、祝日を除く)

発売元



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号

<http://www.taisho.co.jp>

製造販売元



テイカ製薬株式会社

富山県富山市荒川1丁目3番27号

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)